給与支払報告書を提出する際に、**特別徴収に該当しない従業員（普通徴収）がいる場合**は、下記にご留意の上、右の「普通徴収理由内訳書（兼仕切紙）」を提出してください。（光ディスク等で提出する場合も同様です。）

1. 「普通徴収理由内訳書（兼仕切紙）」に、**普通徴収とする従業員の人数を記入**し、普通徴収分の個人別明細書の手前に綴じてください。（図1、2参照）
2. 普通徴収とする個人別明細書の摘要欄に、**該当する符号（A～E）を必ず記入**してください。（図3参照）

普通徴収理由内訳書がない場合や普通徴収とする理由が明示されていない場合は、特別徴収として取り扱います。

■図１　普通徴収理由内訳書記入例

市町村名	別府市	指定番号	XXXXXXXX
事業所名	（株）〇〇商事		

符号	普通徴収理由 ※下記以外の理由は不可	人数
A	受給者総人員が2名以下（事業所全体）	人
B	他の事業所で特別徴収されている者 （乙欄該当者を含む）	1　人
C	給与が少額で税額が引ききれない者	人
D	給与支払い日が不定期 （給与の支払いが毎月ではない）	人
E	退職者・退職予定者（5月末日まで）及び休職者	2　人
普通徴収合計人数		3　人

合計人数と普通徴収分の数は一致

■図２　提出時の綴り方

■図３　個人別明細書記入例

摘要欄に該当する符号を記入

社会保険料等の金額	生命保険料の控除額
内　円 円	円

（摘要）

E

生命保険料	新生命	円	旧生命	円	介護医療

キリトリセン

キリトリセン

普通徴収理由内訳書（兼仕切紙）

市町村名	別府市	指定番号	
事業所名			

符号	普通徴収理由 ※下記以外の理由は不可	人数
A	受給者総人員が2名以下（事業所全体）	人
B	他の事業所で特別徴収されている者 （乙欄該当者を含む）	人
C	給与が少額で税額が引ききれない者	人
D	給与支払い日が不定期 （給与の支払いが毎月ではない）	人
E	退職者・退職予定者（5月末日まで）及び休職者	人
普通徴収合計人数		人

※個人別明細書の摘要欄にも該当する符号（A～E）を記入してください

- ☐ 従業員の「氏名」「フリガナ」「生年月日」「個人番号」は正確ですか
- ☐ 「令和7年1月1日現在の住所」が別府市の従業員のみですか
- ☐ 退職者（予定者）の場合、「中途就・退職欄」に退職日を記入していますか
- ☐ 特別徴収分と普通徴収分を普通徴収理由内訳書で仕切っていますか
- ☐ 印刷の際に印字位置が記入欄からずれていませんか